



さわやかな秋晴れの日々が続く季節となりました。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋。皆様お元気で、深まる秋を満喫されますことを心よりお祈りしております。★♪★♪★♪★♪★♪★♪★♪★♪★♪



活動登録者の状況（令和4年8月末現在）

活動登録者	登録施設数	
	介護保険施設	保育所
2,918人	592か所	151か所

秋の大特集号

気になるあのギモンにお答えします！



施設職員も、職員以外の方が来られることで気も引き締まり、活動者さんから刺激を受けているように感じます。また、ポイント事業の話を通じて、他の施設さんとの交流の輪ができたりもあります。

Q. 活動者の方が来られるようになって、受入施設にとってよかったことはありますか？
A. 本当に助かっています。利用者全体へのレクリエーション（夏祭り等）に対して、少人数（2〜3人）での将棋やトランプ等なかなかできない部分を、活動者さんが実施してくださっています。お話し相手など、ご利用者さんに寄り添う支援をしてくださるのがあります。

Q. 活動者の方は、どのようなきっかけで来られたのですか？
A. 認知症カフェを開催時に、たまたま訪れた方と、施設のご利用者さんとで、将棋のお話で盛り上がり、その流れで活動登録され、活動開始となりました。

Q. コロナ禍で受入れを休止されていた期間があったかと思われ、再開された理由を教えてください。
A. 一つめはコロナと共存していく社会になったこと、二つめは活動者さんにお越しいただいて、個別にレクリエーションをしていただくことで、密を避けて、感染症対策をすることができると思ったからです。

受入施設の方にご回答いただきました！（洵之上さん）



今回、インタビューさせていただきました洵之上さん。表情やお話のとても柔らかい方で、施設全体もとても優しい雰囲気でした。

Q. 今後の活動希望など教えてください。
A. イベント実施の補助など、期間限定の活動も大歓迎です。また、施設のご利用者さんが、『活動者』として活動していただくことを考えたりも。活動は人それぞれ、いろんな形でできるのがいいですね。

Q. ご利用される方の反応はいかがですか？
A. 活動休止前からのご利用者さんは、久々の再会を心待ちにされており、とても喜んでおられました。

Q. コロナ禍で受入れを休止されていた期間があったかと思われ、再開された理由を教えてください。
A. 一つめはコロナと共存していく社会になったこと、二つめは活動者さんにお越しいただいて、個別にレクリエーションをしていただくことで、密を避けて、感染症対策をすることができると思ったからです。

Q. コロナ禍で受入れを休止されていた期間があったかと思われ、再開された理由を教えてください。
A. 一つめはコロナと共存していく社会になったこと、二つめは活動者さんにお越しいただいて、個別にレクリエーションをしていただくことで、密を避けて、感染症対策をすることができると思ったからです。

今回お答えいただいたのは

北加賀家1丁目のつるさんかめさんの家（小規模多機能型居宅介護事業所）

活動者さんが来てくださることで、職員も助けていただいていますし、ご利用者さんも心待ちにされています。

こんな活動を募集中！

お話し相手や将棋などのお相手
草花のお世話など

所在地 住之江区北加賀屋1-6-18
電話 06-6655-0755
担当 洵之上（ふちのうえ）さん



受入施設の方より、よくいただくご質問です。

介護予防ポイント事業の活動者さんってどのような方がきてくださるの？
活動者さんの募集ってどうしたらいいの？どのような活動をしていただけるの？



作品がいっぱい



いちご
とても癒されます

Q. どのような活動をしていただいていますか？

A. デイサービスで開催している趣味の会の先生として活動いただいています。水曜日は脳トレの会、金曜日は編み物の会の先生として活躍いただいています。編み物は最初座布団カバーから始まって、今ではチョッキやテーブルクロスなど大作に挑戦も。毛糸は各家庭で眠っていた編みかけの糸を再利用しています。

Q. 活動者の方との出会いは？

受入施設の方にご回答いただきました！
(横山さん)



施設での活動の様子を取材させていただきました

カマウチ シナコ
鎌内 志奈子さん
(週2のペースで活動中)



Q. 活動の感想や良かったことは？

A. 編み物が好きなご利用者さんが集まり、編み物の会ができました。昔、編み物をした記憶は年月がたっても残っています。以前、母が骨折で入院し、少し認知症が出てしまった時も、かぎ針と毛糸を渡してあげると、編み始めてくれたんです。手が覚えていくんですね。会のみなさんには好きなものを編んで楽しんでいただきたいと思います。落ち込んだ気持ちになった時、ご利用者さんに伝わってはいけないと思います。表情に出さないように気を付けて活動しているといつの間にか忘れて楽しい気分になり驚きました。活動すること、で、私の方がご利用者さんから元気をもらっていますね。

Q. 活動をこれから始められる方へのメッセージをお願いします。

A. 人生経験が豊富な方のお話は自分にも勉強になります。人と出会うことは、喜びにもなります。ぜひ活動をはじめてみられてはいかがですか？

今回取材させていただいたのは

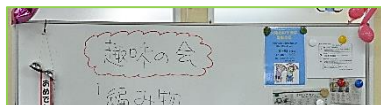


のんびり広場 (通所介護事業所)

所在地 淀川区東三国2-10-4-114

電話 06-4807-0700

担当 横山 (よこやま) さん

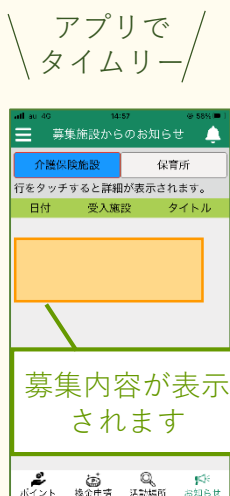


モダンなジャズの音楽が流れ、ご近所の方が集まり、趣味の時間を楽しんでおられました。壁に設置された大きなスクリーンでは、先日の淀川花火大会のライブ中継を楽しまれたとか。近くにお住まいの方たちの交流の場になり、共にスローライフを实践されておられました。

活動者募集は お気軽にご連絡ください

登録時研修や活動者交流会での募集案内、直接対象のエリアの活動者様へのご連絡など、随時活動者様へ募集情報をご案内しております。

スマホアプリをご利用いただいている活動者様は、手軽にスマホ検索で募集内容を見られます。



健康のため / 交流・つながり作り

ポイント活動を始めるきっかけはたくさん！ご連絡をお待ちしております！

発行 大阪市社会福祉協議会 福祉事業課 (大阪市介護予防ポイント事業 受託事業者)

所在地 大阪市天王寺区東高津町12-10 HP <https://www.osaka-sishakyo.jp/lp/kypoint/>

TEL 06-6765-5610

FAX 06-6765-3512

